

救急外来当番も担当します

救急車で運ばれてくる患者さんに対応するのは、私でも緊張します。医師になってすぐの先生には大きなヤマとなりますね。

当院では1年目研修医も5月初めくらいから救急外来当番が始まります。この日は外傷患者さんが多く受診しました。

見落としの無いように診察をして、適切な処置を行う必要があります。今回は整復が必要な患者さんでしたが、幸いにも整形外科医師が当直でしたので、良いお手本を見ることができました。



写真は選手交代後の写真。

静脈路確保もまだまだ経験が必要です。上級医の技は教わるより盗む気持ちでないと上達しませんよ。